



2019年6月7日

各 位

会 社 名 株式会社 土屋ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 土屋 昌三  
 (コード：1840 東証第2部・札証)  
 問合せ先 財務企画部長 上諏訪 広  
 (TEL. 011-717-5556)

### 第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年12月14日に公表した2019年10月期第2四半期（2018年11月1日～2019年4月30日）の業績予想を、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年10月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2018年11月1日～2019年4月30日）

|  | 売 上 高         | 営 業 利 益     | 経 常 利 益     | 親会社株主に<br>帰属する<br>四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|--|---------------|-------------|-------------|--------------------------|-----------------|
| 前回発表予想（A）                                    | 百万円<br>10,260 | 百万円<br>△787 | 百万円<br>△759 | 百万円<br>△602              | 円 銭<br>△24.08   |
| 今回修正予想（B）                                    | 11,766        | △655        | △622        | △476                     | △19.05          |
| 増 減 額（B－A）                                   | 1,506         | 131         | 136         | 125                      | —               |
| 増 減 率（％）                                     | 14.7          | —           | —           | —                        | —               |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(2018年10月期第2四半期<br>連結累計期間) | 9,827         | △898        | △867        | △660                     | △26.42          |

#### 2. 修正の理由

当第2四半期連結業績予想につきましては、住宅事業の工事が天候に恵まれ順調に進捗したこと及び不動産事業で大型土地取引があったことから、売上高が当初予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、売上高が当初予想を上回ったものの、相対的に利益率が低い土地の売上構成比の増加により、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失は小幅な改善となる見込みであります。

通期の連結業績予測につきましては、施工人員確保への懸念があることから、当初予想を据え置くことといたしました。

なお、現時点において2019年10月通期連結業績予想の変更はございませんが、今後の市況や業績動向をふまえて、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

以 上